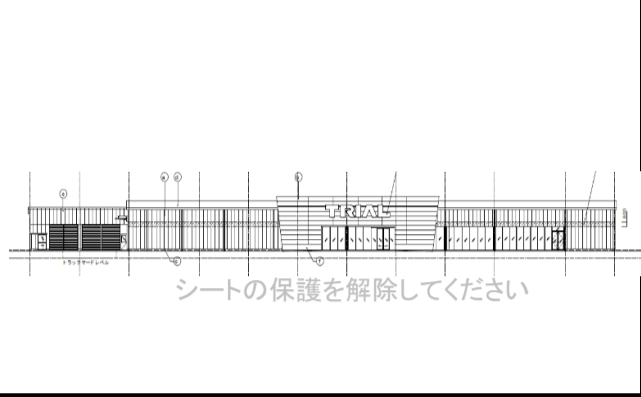


# CASBEE®-建築(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2024年版 I使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2024\_v1.0

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)TRIAL姫路四郷町店 新築工事	階数	地上1F
建設地	兵庫県姫路市四郷町見野字拂戸78	構造	S造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、準住居	平均居住人員	510 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,920 時間/年(想定値)
建物用途	物販店,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年3月 予定	評価の実施日	2025年6月5日
敷地面積	19,427 m <sup>2</sup>	作成者	(株)河村佐藤デザイン
建築面積	5,149 m <sup>2</sup>	確認日	2025年6月6日
延床面積	5,337 m <sup>2</sup>	確認者	(株)トライアルカンパニー



### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**BEE = 1.3**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ホールライフカーボン (温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	54%
③上記+②以外の	54%
④上記+	54%

このグラフはLR3.1「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたWLC排出量の目安で示したものです。④は参考として運用分をBEI+で表示しています。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.0**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.3

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.3

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 2.4

**LR のスコア = 3.4**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.5

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.9

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.7

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b>	・利用者が快適に過ごせる空間を提供し、省エネ性能にも配慮している。	<b>その他</b> ・特に無し。
<b>Q1 室内環境</b>	・調光リモコンによる照明制御を行っている。 ・使用する建築材料は全てF☆☆☆☆とする。 ・換気性能に配慮している。	<b>Q3 室外環境 (敷地内)</b> ・緑地を設けている。
<b>LR1 エネルギー</b>	・BPI <sub>m</sub> =0.96。 ・BEI <sub>m</sub> =0.47。	<b>LR3 敷地外環境</b> ・LCCO <sub>2</sub> 排出率を削減し地球温暖化防止に配慮。 ・ガス設備設置無し、大気汚染防止に配慮。
<b>Q2 サービス性能</b>	・防汚性の高い建材を採用している。 ・耐用年数の長い部品、部材を採用している。 ・空間のゆとりにも配慮している。	
<b>LR2 資源・マテリアル</b>	・LGS下地を採用、解体時のリサイクル性に配慮。 ・発泡剤を用いた断熱材を採用していない。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。  
 ■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される